

令和7年度「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」募集要項

公益財団法人産業教育振興中央会
公益社団法人経済同友会

1. 趣旨

今日、急速なデジタル技術の進展により生成AIが身近なツールとなり、世界ではその開発競争が激化している。また、SNSの普及により情報の取得発信が簡単に行えるようになったが、情報の真偽を見極め、自らが主体的に考え、他者と協働して、新しい価値を創造することが重要となってきた。

一方で世界では終わりの見えない武力紛争と混迷を深める政治状況や、激甚化する自然災害の多発など、世界経済や国際政治は、不透明さを増している。さらに、我が国においては、労働者不足や深刻な少子化・高齢化が進んでおり、この対策が喫緊の課題である。

このような中、持続可能な社会を創るためには、若い世代の力が必要であり、将来の自己の仕事に明確な目的意識を持ち、仕事に直結する知識や技術を学んでいる専門高校の生徒には大きな期待が寄せられている。

このため、将来の日本の産業・企業を支える専門高校の生徒の学習意欲の高揚を図るとともに専門教育に対する社会からの関心を高め、専門高校の活性化を図るため、専門高校の生徒を対象に、公益財団法人産業教育振興中央会及び公益社団法人経済同友会の共催により「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」を実施する。

2. 応募資格

専門教育を主とする学科（専攻科を除く。総合学科を含む）に在籍する高等学校生徒

3. 作品募集内容

(1) 研究文の部

- ・個人またはグループによる専門教育に関する研究・実験・調査等の研究の成果をまとめたものであること。
- ・未発表のものであること。
- ・A4判縦型（1ページは、22字×38行×2段）8ページ以内（写真・図表等を含む）とし、電子データ（ワード）で作成すること。
- ・タイトル、学校名、学科名、学年、氏名は、最初のページの頭に、横2段に通して10行分（左段10、右段10計20行分）に入れること（原稿1枚目のみ）。
- ・写真・図表等がある場合は、その分の余白（標準1段8行分）を取り、挿入個所を指定するか、原稿に直接貼り付けること。

(2) 作文の部

- ・個人が現に学んでいる専門教育での体験について、感想・決意・抱負・将来の仕事などを述べたものであること。
- ・未発表のものであること。
- ・A4判縦型（1ページは、22字×38行×2段）2ページ以内とし、電子データ（ワード）で作成すること。

- ・タイトル、学校名、学科名、学年、氏名は、最初のページの頭に、横2段に通して10行分（左段10、右段10計20行分）に入れること（原稿1枚目のみ）。

4. 応募方法

- (1) 応募作品は、学校所在地、学校名、学科名、学年、氏名を明記した表紙（A4判）を添付し、学校長を経由して、学校所在の各都道府県産業教育振興会宛（振興会の定める必要部数を期日まで）に提出すること。
- (2) 各都道府県産業教育振興会においては、応募作品を取りまとめ、9月8日(月)までに作品1部と電子データ（ワード）を産業教育振興中央会宛に送付すること。

5. 審査

農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、情報の各専門高校校長協会及び経済同友会より推薦された者を審査委員として、10月下旬～11月上旬までに応募作品を審査し、「研究文」及び「作文」のそれぞれについて、産業教育振興中央会から最優秀賞、優秀賞、佳作を決定する。経済同友会賞は、12月中旬～翌1月初旬に決定する。

6. 審査結果の発表等

審査結果については、産業教育振興中央会より各振興会長宛に通知し、学校長及び本人に伝達を依頼するほか、月刊誌「産業と教育」の誌上で発表する。また、併せて、経済同友会HPに掲載する。

なお、入選作品（最優秀賞、優秀賞等）については、本会の文集「『翔』」第35集（令和7年度版）として刊行し、教育諸機関へ頒布する。また、経済同友会HPに掲載する。

- (1) 入選作品の掲載に際し、その本質を損なわない範囲で、字句の削除、修正をすることがある。
- (2) 応募作品は返却しない。
- (3) 今回の募集で得た個人情報は、受賞者への連絡及び受賞作品の出版、webサイトへの掲載以外には使用しない。
- (4) 盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがある。

7. 表彰

(1) 産業教育振興中央会より「研究文」及び「作文」ごとに次の表彰を行うものとし、賞状と副賞（図書カード）は、所属学校長を経由して本人に伝達する。

副賞（図書カード）			「研究文の部」	「作文の部」
最優秀賞	研究文・作文	各1編	15,000円	10,000円
優秀賞	研究文・作文	各2編	10,000円	5,000円
佳作	研究文・作文	各5編	3,000円	2,000円

(2) 経済同友会における表彰については、賞状と盾を授与する。

経済同友会賞 研究文・作文 各1編程度